

令和7年度卒業証書授与式 学校長式辞

厳しかった冬の寒さも少し和らぎはじめ、金華山の緑や長良川の水面にも春の兆しが感じられる今日のこの良き日に、本校PTA会長 飯尾龍也様、同窓会会長 篠田典子様をはじめ、多数のご来賓、保護者の皆様にご臨席を賜り、令和7年度岐阜県立岐阜北高等学校の卒業証書授与式を挙げていただけますことを、心より感謝申し上げます。

只今、卒業証書を授与しました354名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今、どのような思いでこの時を迎えているのでしょうか。

3年前の入学式、これから始まる高校生活に期待と不安を抱きながら、本校での第一歩を踏み出されました。中学校と違い、見ず知らずの同級生と机を並べ、学習の質の高さと量の多さに戸惑いながら、それでも勉学に、部活動に、学校行事にと、無我夢中で取り組まれてきたことが、つい先日のように思い出されるのではないのでしょうか。そのような中でも皆さんは努力を積み重ね、信頼できる仲間と支え合いながら、今日という日を立派に迎えられました。その歩みは皆さんにとって大きな財産です。

皆さんの思い出として、私の心に強く残っているのは、やはり今年の北高祭です。体育館が使えなかった文化祭を経験した皆さんは、今年こそ思い切り楽しむのだと意気込み、企画段階から、熱心に取り組まれていました。ただその中で、私が特に感銘を受けたのは、自分だけではなく、いかに他の生徒や先生、そして保護者や地域の方々までも巻き込み、みんなで楽しむ文化祭にするかを意識されていたことです。柔道の創設者加納治五郎の言葉に「自他共栄」という言葉があります。自分だけの幸せを求めず、他人とともに栄えることに力を注ぎなさい。そうすれば必ず世の中は繁栄する。皆さんは自分も含めた多くの方々を幸せなひと時にするイベントを企画し、見事にそれを成し遂げられました。その勢いは体育祭にも生かされ、多くの観客とともに盛り上がり、大いに楽しみました。その自主性と仲間との協働性、そしてそのクオリティーの高さは、北高祭の新たな歴史として記憶に残っていくことでしょう。

またその楽しさを味わう一方で、夢をかなえるために真剣に授業に向かう横顔や、放課後、大会議室や赤本部屋で一心不乱に勉強している皆さんの姿に志の高さを感じました。私は、そんな皆さんの姿を見るにつけ、岐阜北高校の生徒に誇りを感じます。皆さんの3年間のたゆまぬ努力に対しあらためて心より敬意を表します。

さて、思い出ばかりに浸ってもいられません。皆さんがこれから経験する新しい時代は、どのような時代になるのでしょうか。

日本はいわゆる2040年問題、少子高齢化が一層進み、生産年齢人口が激減する中、このままでは社会保障が成り立っていない時代が迫っています。また、AIなどのデジタル技術が急速に発展すれば、雇用構造が大きく変化し、格差を一層進めていく恐れがあります。

世界に目を向ければ、現在の世界情勢は不安に満ちており、大国間での競争・対立が強まり、多極化した国際秩序の不安定化が今も進んでいます。さらに、気候変動などの環境問題は単独のリスクだけでなく、移民・食料安全保障などとも結びついている複合的リスクとして懸念されています。

そういった不安な時代の激流に流されないために、私から皆さんに「自己肯定感を持つ」という言葉を贈ります。遠慮しがちな日本人にはとても苦手なフレーズかもしれませんが。しかし、皆さんはこの3年間で高い知能を身につけるとともに、本校のスクールポリシーでもある「荒野を拓く探究人」たる人間性を育んできました。正解のない事象に対して常に問いを持ち、その難題に挑み続けてきました。そのような経験と努力は自身の中で大きな力として蓄積されているはずです。そういった力を自身で認め、肯定し、この不安定な社会に堂々と自信をもって還元してほしいのです。

文化祭で皆さんが取り組まれたように、自分だけでなくみんなのために、それを社会では「世のため人のため」といいますが、皆さんの培ってきた高い知能と、たゆまぬ探究心をどうかこれからは、世のため人のために大いに生かしていただくことを期待しております。

さあ、卒業生の皆さん、旅立ちの時です。皆さんの未来は可能性に満ちています。皆さんが新しい時代に向けて、自分にしかない道を切り拓き、日本のいや世界のリーダーとしてご活躍されることを心より祈っています。

最後に、ご臨席賜りました保護者の皆様。お子様のご卒業、誠におめでとうございます。この3年間、様々なことがあったこととご推察します。嬉しい時には共に喜び、自信を失いかけた時には励まし、時にはともに涙されたこともあったかもしれません。そのようにしてお子様の成長を支えてこられたご家族の深い愛情と絆に敬意を表しますとともに、本校の教育活動に対し、ご理解とご支援を賜りましたことに対し心より感謝申し上げます。有難うございました。

卒業生の皆さんの新しい時代におけるご活躍とご多幸を、今一度、心より祈念申し上げます。式辞とします。

令和 8年 3月 1日

岐阜県立岐阜北高等学校

校長 上 田 和 伸